

科目名	IT 基礎技術 Foundation of Information Technology		選択	2 単位
学期・曜日・時限	春・月・4 限	春・月・5 限	-	-
担当教員名	平井 克之	e-mail		
講義形式	ハイフレックス（教員は原則学外から講義を実施しますが、2 回程度、講義室から実施する場合があります） ※対面履修生は全回講義室から参加			
<p><講義の概要と目的></p> <p>本講義では、経営の場面で用いられる IT（Information Technology）の基礎を学び、経営人材として備えておくべき IT に関する基礎知識の理解を図る。具体的には、コンピュータシステム、データベース、ネットワーク、情報セキュリティ等に関する技術を対象に、経営において IT を活用するための基礎知識について論ずる。</p> <p><到達目標></p> <p>上記「講義の概要と目的」と関連して、次の 3 点を理解し応用できるようになることを希望する。 (1) コンピュータとはどのようなものか、(2) デジタル化とはどのような技術で実現できるのか、(3) デジタル化の技術、ネットワークの技術とはどのように発展し、社会にどのような変化をもたらすのか、そしてビジネスの世界がどのように変化しようとしているのか。</p> <p><アクティブ・ラーニング要素></p> <p>与えられた課題について、各受講者がプレゼンテーションを行う。</p> <p><講義計画></p> <p>講義計画は以下の通り。ただし講義の進行状況によっては、講義計画を若干変更する場合がある。</p> <p>1 回目：イントロダクション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要点：経営と IT が密接に関連していることについて論ずる。 <p>2 回目：基礎理論</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要点：①情報量の表し方、②アルゴリズムとデータ構造について論ずる。 <p>3 回目：コンピュータの構成要素</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要点：①コンピュータの基本的な構成と役割、②プロセッサの性能と基本的な仕組み、③メモリの種類と特徴について論ずる。 <p>4 回目：システムの構成要素</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要点：①クライアントサーバシステム、②システムの性能、信頼性、経済性の考え方について論ずる。 <p>5 回目：ソフトウェアとハードウェア</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要点：①オペレーティングシステムの必要性、機能、種類、特徴、②オープンソースソフトウェア（OSS）の特徴、③入出力装置の種類と特徴について論ずる。 <p>6 回目：情報デザインと情報メディア</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要点：①ユニバーサルデザインの考え方、②ウェブデザインの考え方について論ずる。 				

7回目：データベース(1)

・要点：データベース及びデータベース管理システム（DBMS）の意義、目的、考え方について論ずる。

8回目：データベース(2)

・要点：データベース設計及びデータモデルの考え方について論ずる。

9回目：ネットワーク(1)

・要点：①通信プロトコルの必要性及び代表的なプロトコルの役割、②インターネットの特徴と基本的な仕組みについて論ずる。

10回目：ネットワーク(2)

・要点：ネットワークに関する LAN や WAN の種類と構成及び IP アドレスの仕組みについて論ずる。

11回目：情報セキュリティ(1)

・要点：情報セキュリティの基本的な考え方について論ずる。

12回目：情報セキュリティ(2)

・要点：①情報セキュリティマネジメント、②技術的脅威と対策について論ずる。

13回目：情報セキュリティ(3)

・要点：認証技術について論ずる。

14回目：プレゼンテーション(1)

・要点：受講者自身の大学院での目標とこの科目の関連性について発表する。

15回目：プレゼンテーション(2)

・要点：受講者自身の大学院での目標とこの科目の関連性について発表する。

<講義の進め方>

毎回の授業で学習するスライドを配布する。各授業においては、それらを噛み砕いて解説するだけでなく、スライド内で触れられていないトピックや事例なども示す。理解度を確認するために、講義時に小テスト（10分間）を行う。また、第14、15回目は、与えられた課題について、受講者全員がプレゼンテーションを行う。

<事前事後学習内容>

必要な事前学習に関する詳細については別途講義内にて指示を行う。

<予習・復習時間>

各回の予習・復習には計4時間相当かかると想定され、詳細については講義時に指示をします。

<教科書及び教材>

毎回、Teams を通じて講義資料を配布する。

<参考書>

授業中に随時紹介する。

<成績評価方法>

欠席6回以上は成績評価しない。

講義ごとのレポート (60%)、小テスト (30%)、プレゼンテーション (10%)

<課題(試験やレポート等)に対するフィードバック方法>

講義の際にフィードバックし、必要に応じて、フィードバック方法を指示する。

<履修条件>

特になし

<ディプロマポリシーとの関連>

基礎知識の学修に該当

<録画映像の視聴> 可

<オフィスアワー>

質問などは上記の e-mail 欄の連絡先にメールでご連絡ください。

<その他>

特になし